

# アーメド緑内障バルブ New Generations

日時  
会場

2022年4月16日(土) 12:25-13:25  
第6会場(大阪国際会議場 10階 1008)



座長

谷戸 正樹 先生 (島根大学)



アーメド緑内障バルブは、国内承認された2014年当時、一部の施設で、限られた術者が施行する手術として開始されたと思います。その後、臨床的な特徴や有用性が広く認識されるようになり、手術の施行回数は年々増えています。承認当時にはまだ緑内障手術をあまり行っていなかった世代の術者も、新たにアーメド緑内障バルブを施行するようになっていきます。本セミナーでは、これからの眼科診療を担う新進気鋭の術者3人に、アーメド緑内障バルブの適応や手技のコツを解説していただきます。エスタブリッシュド・サーजनとはまた違った、新しい視点の講演内容を期待いただければと思います。



演者1

新田 啓介 先生 (群馬大学)  
群馬大学におけるアーメド症例



演者2

三浦 悠作 先生 (高知大学)  
アーメド緑内障バルブの適応と手術手技Tips



演者3

佐野 一矢 先生 (島根大学)  
手技の工夫、合併症予防の工夫